

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	北海道U I Jターン新規就業支援補助金	開始 年度	令和元年度
団体名	東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）から函館市に移住して就業または起業しようとする者	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則 函館市U I Jターン新規就業支援事業における移住支援金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館市に移住して就業、起業またはテレワークをしようとする者が、転居・就業、起業またはテレワーク・定着に至った場合に、移住支援金を交付する。
目 的	(目 的) 函館市に移住して就業、起業またはテレワークをしようとする者に移住支援金を交付することにより、函館市への移住・定住の促進および中小企業等における人手不足の解消を図ることを目的とする。
・ 効果	(効 果) ・東京圏からの人材還流を促し、定住化につなげる ・市内中小企業の人手不足の解消を図る

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	計	
		市	その他					
収 入	R3 (決算)	0 []	0 []				0 []	
	R4 (決算)	9,000 [9,000]					9,000 [9,000]	
	R5 (決算)	15,400 [15,400]					15,400 [15,400]	
	R6 (決算)	15,800 [15,800]					15,800 [15,800]	
	R7 (予算)	31,600 [31,600]					31,600 [31,600]	
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等		計
		R3 (決算)			0 []			0 []
R4 (決算)				9,000 [9,000]			9,000 [9,000]	
R5 (決算)				15,400 [15,400]			15,400 [15,400]	
R6 (決算)				15,800 [15,800]			15,800 [15,800]	
R7 (予算)				31,600 [31,600]			31,600 [31,600]	

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	北海道U I Jターン新規就業支援補助金
----------------	----------------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本事業は、人口減少対策事業の一つとして移住促進のために実施しており、市外からの移住者を呼び込むことで函館市の人口規模を維持し、現在提供されている市民サービス等の質の低下を防ぐことにもつながっている。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	国の地方再生計画に基づき、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して令和元年度から継続事業として行っているもので、引き続き当事業による移住者への支援が移住促進に必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本事業の支給対象要件を満たす必要はあるが、移住者が利用可能な制度となっている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	移住検討者や定住者にアンケートを実施した結果、さまざまなサービスの充実に加え、引越や住居の準備等にかかる費用の負担が大きく、移住支援金の有無が実際の移住に影響するとの回答が多数あったため、移住支援金の継続が望まれる。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めているか (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	北海道U I Jターン新規就業支援補助金
----------------	----------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
当該事業は、函館市への移住・定住の促進および中小企業等における人手不足の解消を図ることを目的としていることから、補助金支出件数（東京圏から移住した件数）を効果測定値と位置づける。
(達成状況)
令和6年度（実績）：移住支援金 単身13件、世帯4件 ※世帯のうち、18歳未満の世帯員への加算4件



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	申請件数は増加したが、北海道が予算上限に達し、補助件数が微増に留まったため。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 本事業は、北海道と連携し地方創生推進交付金（移住支援金・マッチング支援事業、起業支援事業）を活用し、地方再生法第5条第1項の規定に基づき実施している。 (見直しの時期) 令和9年度
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和9年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和9年度